

第3回 認定遺伝カウンセラーアドバンス研修会

日時：2017年10月7日（土曜日）10：00～18：00

会場：AP 品川 www.ap-shinagawa.com/

住所：東京都港区高輪 3-25-23 京急第2ビル

電話番号：03-5798-3109

対象：認定遺伝カウンセラー

定員：40名程度（先着順）

費用：5000円（各自、昼食等をご準備ください）

単位：認定遺伝カウンセラー5単位

*すべてのプログラム参加者にのみ、単位をお渡しします。

申し込み方法：申込書に記入の上、下記へメールを送付してください。

神奈川県立こども医療センター認定遺伝カウンセラー西川 counseling@kcmc.jp

（日本認定遺伝カウンセラー協会 教育担当理事 西川智子）

受付：2017年9月29日（金）まで

主催：日本認定遺伝カウンセラー協会

連絡先：日本認定遺伝カウンセラー事務局 cgc-office@umin.ac.jp

神奈川県立こども医療センター認定遺伝カウンセラー西川 counseling@kcmc.jp

プログラム

9:30～	受付	講師	タイトル	
10:00～10:05	理事長挨拶			
10:05～11:35	講義 1	国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門長 吉田輝彦先生	がんのゲノム医療: somaticとgermline が出会うところ	somaticとgermlineの両方を見渡してNGS時代の 遺伝カウンセリングについて、今、何が必要な かを考える機会としたいと思います。
11:35～12:30	昼食			
12:30～14:00	講義 2	お茶の水女子大学名誉教授 波平恵美子先生	「与えられるいのち・育てるいのち ー医療人類学の視点から」	生命倫理の基礎知識を学び、CGC独自の生命倫理 観を考える基としたい。
14:00～14:10	休憩			
14:10～15:10	講義 3	岩手医科大学医学部臨床遺伝学科 山本佳世乃CGC	「めげずに進める遺伝カウンセリング 研究法」	遺伝カウンセリング研究を行いたいと考えている CGCは多いと思います。研究の取り掛かりから成 果を出していくプロセスを学びましょう。
15:10～17:00	グループディスカッション			
	①周産期	昭和大学臨床遺伝医療センター 和泉美希子CGC	「胎児形態異常（妊娠22週未満）」	妊娠22週未満に胎児敬愛異常が疑われたケースで は、情報提供や出生前検査の検討、意思決定支援 など対応に苦慮することがあります。情報共有 し、CGCの葛藤などもディスカッションします。
		ラボコーフ・ジャパン合同会社 高谷明秀CGC		
	②小児	千葉県立こども病院 秋山奈々CGC	「トリーチャー・コリンズ症候群」	「トリーチャー・コリンズ症候群」をテーマに外 表奇形をもったお子さんがいる家族へのサポート について話し合います。
	③家族性腫瘍	国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門 田辺記子CGC	「WGS/WES/multigene panel検査 における二次的所見」（仮）	吉田輝彦先生の講義をもとに、実際の遺伝カウ ンセリングでの情報提供のありかたから意思決定支 援について、症例をとおして深めましょう。
		静岡県立静岡がんセンター 浄住佳美CGC		

第3回 認定遺伝カウンセラーアドバンスト研修会申込書

第3回 認定遺伝カウンセラーアドバンスト研修会に申し込みます。

参加者氏名	
ご所属	
グループディスカッション	第一希望： 第二希望：

開催日時：2017年10月7日（土）10:00～18:00

会場：AP 品川 www.ap-shinagawa.com/

住所：東京都港区高輪 3-25-23 京急第2ビル 7F

電話番号：03-5798-3109

*上記、記入の上、counseling@kcmc.jpまでお申し込みください。

主催 日本認定遺伝カウンセラー協会
理事長 村上裕美
教育担当理事 四元淳子 西川智子